

鍵盤の指使いを大きく映す イメージ画と一緒に歌詞を映し歌いやすくする

単元名「みんなであわせよう〔こいぬのマーチ〕」（1年）

富田林市立大伴小学校

ICT 活用のポイント

- 鍵盤ハーモニカの指使いがよく分かるように、実物投影機で教師の指使いを映す。
- 前を見て良い姿勢で歌えるように、プレゼンテーションソフトで作った歌詞をパソコンとデジタルテレビをつないで提示する。
- イメージを膨らませるため、こいぬの画像をデジタルテレビに映し出す。

学習の流れ



①既習の歌を歌う。

活用のポイント

- デジタルテレビに歌詞を映し、前を向いて歌えるようにする。

②イメージを浮かべやすいようにこいぬの画像をデジタルテレビに映し、「こいぬのマーチ」を歌う。

③鍵盤ハーモニカで「こいぬのマーチ」を練習する。

活用のポイント

- 実物投影機を使い、教師が手の置き方、指の使い方を示す。
- 子どもを集中させるために、デジタルテレビによる資料提示、黒板への紙資料の提示を使い分ける。



④おわりの歌を歌う。

使用する機器・教材等

実物投影機、デジタルテレビ、パソコン